
2000年度日本液晶学会第3回理事会議事録

日時：平成12年7月1日（土）13:30-17:00

場所：機械振興会館B3-9会議室

出席者：吉野勝美，野平博之，女川博義，赤羽正志，植松淑子，氏家誠司，太田和親，置田雄二，加藤隆史，坂本正典，佐藤進，杉村明彦，澤田信一，永田光夫，堀田定吉，松嶋欽爾，松廣憲治，向尾昭夫，森章，横山浩，尾崎雅則(オブザーバー)，小野間英文(事務局)

1.承認事項

1-1.平成12年第2回議事録が承認された。(資料:3-1-1)

2.報告事項

2-1.編集委員会 赤羽理事

7月号の準備状況と10月号の原稿依頼者が決定されたことが報告された。

4月号での名誉会員と次期役員選挙の公告が，理事会議事録内に含まれた形で掲載された事が報告され，それに対して吉野会長より，対応措置としてホームページ上で再度公告された事と公募期間を6月26日まで延したことが報告され了承された。今後，ゲラ刷りの段階で，編集理事，総務理事が本会記事の校正をすることが確認された。

2-2.研究フォーラム 加藤（隆）理事 (資料:3-2-2)

資料を基に研究フォーラムの開催予定が報告された。

7月の主なフォーラム開催予定は

7月21日:

ディスプレイフォーラム 東京コクヨホール

リोटロピックフォーラム 東京理科大学

7月29日:

化学・材料フォーラム 東京工業大学百年記念館

フォトニクスフォーラム 東京工業大学百年記念館

2-3.ネットワーク委員会 杉村理事

液晶討論会の会議期間中にネットワーク委員会を開催し，その場でネットワーク委員会の規定を審議し，その結果が次々回の理事会にて報告される事が報告された。

また，杉村理事の担当が予定されている英国会議報告に（会誌次号の7月号に掲載予定），先日逝去された英国レスリー教授の関連記事も掲載される事も報告された。

2-4.液晶講演会討論会 氏家理事 (資料:3-2-4-1, 3-2-4-2)

資料を基に報告がされた。

主な報告事項は以下の通り，

講演会

講演題目と講師が決定、学会誌7月号に掲載されることが報告された。

討論会

6月23日にプログラム編成委員会が開催され、プログラムが決定された。

プログラム公開は学会誌7月号とホームページで行われる。

また特別講演の2件が決定された。

7名の現地実行委員会が決定された。

国際液晶シンポジウムの発表者数を現在13件を予定していることが報告され、引き続き各理事は更なる投稿を呼びかけることが確認された。

参加登録

学会誌7月号に掲載される参加登録申込要項が報告された。

2-5.サマースクール 赤羽理事 (資料:3-2-5)

資料を基に再度参加要項の確認がなされた。

また、現在までに65名の参加申し込みがあることが報告され、当初の定員90名を超える参加が予想されることも報告された。

参加者増の場合は120名までの参加を可能にする方向で検討していることも報告された。

2-6.ILCC200 横山理事

事前の参加登録者数が500名であることが報告され、さらなる参加促進が要請された。

また、ILCC2000の会期中に英国レスリー教授の追悼会を行う予定であることも報告された。途上国からの論文発表者には旅費補助が行われることも報告された。

2-7.学会賞委員会 野平副会長 (資料:3-2-7)

学会賞選考委員が報告され承認された。

学会賞推薦委員候補が報告され承認された。さらに、推薦委員を追加し、充実することも可能とすることとなった。

2-8.次期役員選考委員会 向尾理事 (資料:3-2-8)

液晶学会会則、細則と役員選任規定を細部に渡り検討し、

会則役員選任規定の改訂が必要であることが報告された。

今回、改選対象理事と監事の報告があり、出席理事については確認がされた。

次期役員選考の進捗状況が報告された。

2-9.広報 松嶋理事

5月31日からの展示会FPD&SEMI CON関西の報告がされた。

液晶学会入会、大会、ILCC2000の案内が行われたことが報告された。

2-10.会員

- ・3, 4, 5月の入退会、変更届が報告され承認された。
- ・会員の資格変更届を提出してほしい旨の依頼があった。

2-11.財務 坂本理事

7月31日締めで中間報告される事が報告された。

特許庁の新規制喪失例外規定特定指定団体の更新手続きを毎年行う必要があることが報告され、本年は坂本理事

が行うことも報告された。

2-12.その他

事前メール審議の結果、以下の事項が承認された事が報告された。

- ・高臨場感ディスプレイフォーラム協賛
- ・次期役員選考委員候補
- ・学振142委員会主催研究会「Frontiers of Liquid Science」ILCC200サテライト会議申請

3.審議事項

3-1.次期役員選考

液晶学会会則と細則の改訂について審議され、次回理事会までに横山理事と法人化担当の加藤（英）副会長によって検討、改訂案を作成し、それをもとに総会に諮る理事会案をまとめることが決定された。

役員選任規定について審議された。

- ・会長候補について、現副会長3名から投票によって選ぶという現行規定はそのままとし、昨年度と同様に実際の運用にあたっては辞退は認めるなど弾力的に運用することが決定された。
- ・細則21条と重複する役員選任規定の理事、監事資格については横山理事と加藤副会長で会則改訂と共に検討されることが決定された。
- ・理事会推薦候補者は理事会の承認を必要とする旨を明文化することが決定された
- ・役員選考委員会委員長は理事選考委員の互選で決定されると改訂することが決定された。
- ・「選考委員長は、理事以外の正会員から選考委員を選出し、理事会に報告する」旨を追記、改訂することが決定された。
- ・選考委員会の議決について、「委員長判断で、運用上電子メール審議を委員会での審議と同等と見なす」と改訂することが決定された。

また、メール審議の真偽性を高めるために、個人の認証システムなどセキュリティーについてネットワーク委員会に検討が依頼され、その結果を踏まえて今後の電子メールの取り扱いの明文化へ向けた議論を行うことが確認された。

・選考委員会の解散、選挙管理委員会の任命規定、選挙管理委員会の解散について、会則及び役員選任規定を改定する事が決定された。各改訂案は横山理事と加藤副会長にて作成されることが決定された。

・選考委員候補者について審議され、メール審議によって決定、承認された一般正会員からの次期役員選考委員候補者10名に欠員が発生しても新たな委員を選出する事はしないことが決定された。

・役員選挙の公示方法について審議され、今回は7月号の会誌には間に合わないため掲載せず、郵送にて正会員に公示されることが決定された。

3-2.学会賞選考

学会賞推薦委員の増員が審議され了承された。具体的人選については既に承認された推薦委員会に一任することとなった。また、産業界からの理事に対して、産業界から学会賞候補を積極的に推薦することが要請された。

3-3.液晶講演会討論会

ポスター賞の名称について実行委員会から候補が示され候補通り「虹彩賞」の名称で決定された。

3-4.名誉会員

名誉会員審議委員会の委員構成について、吉野会長、野平、女川、加藤(英)3副会長横山総務理事、杉浦常務理事と森会員担当理事で構成されることが決定された。

また審議はメール審議中心に行うことが確認された。

3-5.平成13年液晶講演会討論会

前回理事会において、推薦された埼玉での開催について

野平副会長より検討結果が報告され、

検討結果通り開催が決定された。

開催場所、会期は以下の通り

場所:大宮ソニックシティ

会期:平成13年9月24日(講演会)

平成13年9月25, 26, 27日(討論会)

4.その他

次回理事会において総会資料等の確定を行う必要があるので、各担当理事は担当事項に関する資料をまとめる必要があることが確認された。

次回理事会は9月30日(土)を第一候補とする。

正式日程はメールにて連絡する。

配布資料

3-1-1. 日本液晶学会平成12年度第二回理事会議事録

3-2-2. 2000年度液晶学会研究フォーラム行事予定

3-2-4-1.2000年日本液晶学会講演会討論会報告事項

3-2-4-2.2000年日本液晶学会講演会討論会参加登録方法

3-2-5. 2000年日本液晶学会サマースクール開催案内

3-2-7. 平成12年度学会賞選考委員、推薦委員名簿

3-2-8. 次期役員選考に関する会則、規定と進捗状況